

近畿大学病院 産婦人科で骨盤臓器脱に対する治療を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学病院 産婦人科（以下、当科）では、「腹腔鏡下子宮筋腫核出術における針の種類と手術成績の比較」という臨床研究を行っています。そのため、当科で子宮筋腫に対する治療を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会（<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>）で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。

① 情報の利用目的及び利用方法

この研究では、骨盤臓器脱に対して最適なアプローチを見出すため、腹腔鏡下仙骨腔固定術（LSC）とロボット支援下仙骨腔固定術（RSC）の手術成績を比較検討する研究ことを目的としています。子宮筋腫に対して2014年10月から2024年12月までの間に、近畿大学病院で腹腔鏡下子宮筋腫核出術が行われた患者様の診療情報を利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないようにした上で、個人情報に関しては、厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供したり、別の研究で利用したりすることはありません。

② 利用する情報の項目

カルテ情報（年齢、経産回数、BMI、術前POP-Q stage、手術動画、出血量、周術期合併症、術後再発率）

③ 利用開始する予定日

近畿大学医学部部長の研究実施許可日（2025年11月28日）

④ 利用する者の範囲

本研究に参加する当科の医師（小谷泰史）

⑤ 情報の管理について責任を有するものの名称

近畿大学医学部

⑥ 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用を停止する旨

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。ただし、申し出のタイミング（すでに研究結果の解析段階に入っている、解析がすでに終了している、など）によっては不可能な場合があることをご了解ください。

⑦ ⑥の研究対象者等の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

近畿大学病院 産婦人科 小谷泰史

〒590-0197 大阪府堺市南区三原台1丁14番1号

電話：072-288-7222（内線：2027） FAX：072-298-1621

以上